

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 植木組
 コード番号 1867 URL <http://www.uekigumi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 植木 義明
 (氏名) 岡本 広幸

TEL 0257-23-2201

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,851	△14.6	1	△99.3	21	△91.6	46	△78.4
23年3月期第2四半期	15,043	△7.7	190	△33.2	259	△9.0	216	5.1

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △32百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 99百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	1.41	—
23年3月期第2四半期	6.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	33,563	14,290	42.4
23年3月期	36,852	14,456	39.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 14,220百万円 23年3月期 14,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△0.5	440	△43.9	400	△55.2	170	△68.5	5.13

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	34,367,644 株	23年3月期	34,367,644 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,233,428 株	23年3月期	1,228,825 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	33,137,833 株	23年3月期2Q	33,157,388 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響による悪化から緩やかな回復の途上にありますが、完全な復興に至るまでは、まだまだ時間を要するものと思われます。また、急激な円高の進行により、企業収益悪化が懸念され、個人消費及び雇用情勢についても足踏みの状態が継続しており、依然として先行きは不透明なまま推移いたしました。

一方、当社グループの業績に影響を与える建設市場においては、震災対応の3次におたる補正予算や当初予算の5%執行留保の解除などにより、今後、建設投資全体の増加が期待されるものの、第2四半期までの影響は限定的であり、東北地方を除いた地域では公共工事の小規模化等、引き続き厳しい状況となっております。

このような経営環境のなか、前期からの繰越工事が減少していたこともあり、今期は厳しいなかでスタートいたしました。鋭意事業活動を展開してまいりました結果、第2四半期の売上高は128億51百万円(前年同期比14.6%減)となりました。

損益面につきましては、工期短縮やグループ全体で経費削減及び原価低減に取り組みました結果、当初業績予想数値は上回ることができましたが、前年比較では、売上高の減少もあり、経常利益21百万円(前年同期比91.6%減)、四半期純利益46百万円(前年同期比78.4%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、期初繰越工事の減少と大型工事の売上の減少により、売上高は113億8百万円(前年同期比12.4%減)となり、セグメント損失は1億20百万円(前年同期はセグメント損失17百万円)となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡しが第4四半期に集中しているため、第1四半期から第3四半期における完成工事高に比べ、第4四半期の完成工事高が著しく多くなるといった季節の変動があります。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、手持ちの販売用物件の減少により、売上高は4億99百万円(前年同期比52.4%減)となり、セグメント利益は44百万円(前年同期比44.0%減)となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、売上高は2億67百万円(前年同期比6.1%増)となりましたが、原材料費の上昇により利益率が低下したため、セグメント利益は56百万円(前年同期比6.5%減)となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ソフト開発事業の売上高の減少と、東日本大震災発生後の自粛ムードによるゴルフ場運営事業の売上高の減少により、売上高は7億75百万円(前年同期比6.9%減)となり、セグメント利益は42百万円(前年同期比48.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末より32億88百万円減少し、335億63百万円となりました。その主な要因といたしましては、工事の進捗に伴い未成工事支出金等が27億2百万円増加したものの、工事代金の回収により受取手形・完成工事未収入金等が29億67百万円減少し、借入金の返済等により現金預金が24億70百万円減少したことによります。

負債の部におきましては、前連結会計年度末より31億22百万円減少し、192億73百万円となりました。その主な要因といたしましては、年度末に比べ工事量が減少したことにより支払手形・工事未払金等が17億72百万円減少したことと、返済により借入金が12億38百万円減少したことによります。

純資産の部におきましては、前連結会計年度末より1億66百万円減少し、142億90百万円となりました。その主な要因といたしましては、配当金の支払い等により利益剰余金が1億47百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日の決算短信で公表いたしました平成24年3月期通期の連結業績予想につきましては、建設業を取り巻く環境が先行き不透明な状況で推移すると予想されますので、現時点においては変更いたしません。今後の業績推移を見極めた上で業績予想の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,750,042	4,279,440
受取手形・完成工事未収入金等	10,712,650	7,745,348
販売用不動産	479,405	471,525
商品	4,083	4,109
未成工事支出金等	1,224,262	3,927,203
材料貯蔵品	70,090	72,235
その他	1,565,300	917,199
貸倒引当金	△175,594	△126,206
流動資産合計	20,630,239	17,290,857
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	4,818,676	4,854,597
土地	7,807,099	7,861,984
その他（純額）	819,973	883,986
有形固定資産合計	13,445,750	13,600,568
無形固定資産	217,073	179,304
投資その他の資産		
その他	2,644,376	2,576,893
貸倒引当金	△84,841	△83,817
投資その他の資産合計	2,559,534	2,493,076
固定資産合計	16,222,358	16,272,948
資産合計	36,852,598	33,563,805
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,374,215	6,602,186
短期借入金	4,042,936	3,404,336
未払法人税等	482,398	85,873
未成工事受入金	483,567	1,104,617
引当金		
賞与引当金	299,722	190,600
役員賞与引当金	11,708	—
完成工事補償引当金	16,563	15,625
工事損失引当金	185,421	144,684
訴訟損失引当金	15,490	15,490
その他	584,915	497,416
流動負債合計	14,496,938	12,060,831

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	3,148,046	2,548,278
引当金		
退職給付引当金	2,197,283	2,150,667
役員退職慰労引当金	426,283	383,194
債務保証損失引当金	228,955	218,320
資産除去債務	8,411	8,466
その他	1,890,050	1,903,700
固定負債合計	7,899,031	7,212,626
負債合計	22,395,970	19,273,457
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	4,617,825	4,470,522
自己株式	△154,822	△155,582
株主資本合計	15,138,087	14,990,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△66,994	△149,692
土地再評価差額金	△681,575	△620,038
その他の包括利益累計額合計	△748,569	△769,730
少数株主持分	67,109	70,054
純資産合計	14,456,627	14,290,348
負債純資産合計	36,852,598	33,563,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	15,043,297	12,851,623
売上原価	13,289,644	11,392,019
売上総利益	1,753,653	1,459,604
販売費及び一般管理費	1,563,292	1,458,274
営業利益	190,360	1,330
営業外収益		
受取利息	10,943	6,261
受取配当金	15,769	16,024
保険解約返戻金	48,259	—
受取手数料	9,800	5,700
その他	28,374	29,331
営業外収益合計	113,148	57,317
営業外費用		
支払利息	42,498	36,939
その他	1,843	△25
営業外費用合計	44,341	36,913
経常利益	259,167	21,733
特別利益		
前期損益修正益	66,834	—
固定資産売却益	1,610	17,870
投資有価証券売却益	—	40,000
退職給付制度改定益	78,538	—
その他	—	10,635
特別利益合計	146,982	68,505
特別損失		
前期損益修正損	75	—
固定資産売却損	—	40
固定資産除却損	2,599	2,441
投資有価証券評価損	11,453	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,783	—
減損損失	12,106	—
特別損失合計	30,017	2,481
税金等調整前四半期純利益	376,132	87,757
法人税等	159,436	38,022
少数株主損益調整前四半期純利益	216,696	49,734
少数株主利益	—	2,945
四半期純利益	216,696	46,789

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	216,696	49,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,254	△82,698
その他の包括利益合計	△117,254	△82,698
四半期包括利益	99,441	△32,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,441	△35,908
少数株主に係る四半期包括利益	—	2,945

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,906,560	1,050,744	252,222	14,209,527	833,770	15,043,297	—	15,043,297
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	3,839	38,225	5,598	47,664	68,384	116,048	△116,048	—
計	12,910,400	1,088,969	257,821	14,257,191	902,155	15,159,346	△116,048	15,043,297
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△17,042	80,002	60,500	123,460	81,758	205,219	△14,859	190,360

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営事業、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△14,859千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	11,308,291	499,757	267,724	12,075,773	775,850	12,851,623	—	12,851,623
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	133,651	41,455	4,572	179,679	63,909	243,589	△243,589	—
計	11,441,943	541,212	272,297	12,255,453	839,759	13,095,212	△243,589	12,851,623
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△120,856	44,787	56,580	△19,488	42,013	22,524	△21,194	1,330

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営事業、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△21,194千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) その他

① 連結受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
建設事業	16,931,936	15,177,410	31,106,893
不動産事業	1,050,744	499,757	1,496,085
建材製造販売事業	252,222	267,724	586,333
報告セグメント計	18,234,903	15,944,892	33,189,312
その他	913,625	846,290	1,757,848
合計	19,148,528	16,791,183	34,947,161

② 連結売上実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
建設事業	12,906,560	11,308,291	32,822,460
不動産事業	1,050,744	499,757	1,496,085
建材製造販売事業	252,222	267,724	586,333
報告セグメント計	14,209,527	12,075,773	34,904,879
その他	833,770	775,850	1,764,457
合計	15,043,297	12,851,623	36,669,336

③ 提出会社単独の建設事業受注高、売上高及び繰越高の状況

(単位：百万円)

		前第2四半期累計期間 (H22.4.1~H22.9.30)				当第2四半期累計期間 (H23.4.1~H23.9.30)				増減	
		官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 高	土木	4,297	2,810	7,107	44.1	4,258	3,577	7,836	56.4	728	10.2
	建築	2,830	6,197	9,027	55.9	1,008	5,053	6,062	43.6	△2,965	△32.8
	計	7,127	9,007	16,135	100.0	5,267	8,631	13,898	100.0	△2,237	△13.9
	構成比(%)	44.2	55.8	100.0		37.9	62.1	100.0			
売 上 高	土木	3,089	2,422	5,511	43.8	2,623	2,096	4,719	43.6	△792	△14.4
	建築	1,038	6,044	7,083	56.2	980	5,136	6,117	56.4	△966	△13.6
	計	4,127	8,467	12,595	100.0	3,603	7,233	10,836	100.0	△1,758	△14.0
	構成比(%)	32.8	67.2	100.0		33.3	66.7	100.0			
繰 越 高	土木	8,622	2,354	10,977	49.4	7,997	3,195	11,192	56.3	215	2.0
	建築	3,063	8,162	11,226	50.6	1,921	6,759	8,681	43.7	△2,545	△22.7
	計	11,686	10,517	22,203	100.0	9,918	9,955	19,874	100.0	△2,329	△10.5
	構成比(%)	52.6	47.4	100.0		49.9	50.1	100.0			